

館林市の日本遺産「里沼 (SATO-NUMA)」

里沼ロゴ デザインシステムマニュアル

SATONUMA Logo Design System Manual

2021.3.17

本マニュアルについて

本マニュアルは、館林市の日本遺産「里沼 (SATO-NUMA)」の
ロゴマーク、ロゴタイプ等の
媒体への基本的な展開方法を示したルールブックです。
ロゴマーク・ロゴタイプを使用する際には
必ず本マニュアルを参照し、使用してください。

- 01 基本デザイン要素
- 02 ロゴマーク
- 03 ロゴタイプ
- 04 カラーシステム
- 05 ロゴのアイソレーション（保護エリア）
- 06 ロゴの使用禁止例 使用最小サイズ
- 07 ロゴの組み合わせ例

基本デザイン要素

ロゴマーク



ロゴタイプ

日本遺産
里沼
SATO-NUMA

カラーシステム



SATONUMA ブルー



MINORI オレンジ



MAMORI ピンク



INORI グリーン

館林市内にある沼とそこで暮らしてきた人びと、沼との共生によって育まれた沼辺文化が「里沼 (SATO-NUMA)」として、令和元年5月に文化庁日本遺産に、認定されました。

ロゴマークについて

館林市の沼辺文化「里沼 (SATO-NUMA)」を構成する3つの沼のイメージを一つの円で囲み、人・沼・自然環境・暮らし等の調和と共生を表現しました。

また、国内外全ての人たちへの発信を意識して、欧文表記をデザインの一部に加えました。

- 多々良沼 (実りの沼) = 白鳥
毎年冬に白鳥が飛来する。
暮らしに恵みを与えた沼。
- 城沼 (守りの沼) = つつじ
館林城とつつじの名勝地を守ってきた沼。
- 茂林寺沼 (祈りの沼) = 葦
里沼の原風景と信仰が共存する沼。

ロゴマーク

ロゴマークはすべてのアイテムに優先的に使用するデザインシステムの核となる要素です。
 下記に様々なバージョンを用意しましたので、媒体ごとに適切に再現できるバージョンを使用してください。

カラーバージョン（基本型）

グレースケールバージョン



その他のバージョン

SATONUMA
ブルーバージョン

MINORI
オレンジバージョン

MAMORI
ピンクバージョン

INORI
グリーンバージョン

単色



黒+1色



ロゴタイプ

ロゴマークを優先的に使用できない媒体の場合、またはロゴタイプを使用することで効果的に里沼のイメージが伝わると判断した場合は、下記のロゴタイプを使用してください。

配色はブラックを基本とします。(ネガティブ表現可) または、次ページのカラーシステムより選んでください。その場合は単色で表現してください。

ロゴタイプ基本型

日本遺産
里沼
SATO-NUMA

ロゴタイプ基本型バリエーション

日本遺産 **里沼**
SATO-NUMA

ロゴタイプバリエーション A

Japan Heritage
日本遺産 **里沼**
SATO-NUMA

Japan Heritage
SATO-
NUMA **里沼**

ロゴタイプバリエーション B

Japan Heritage
SATO-NUMA

Japan Heritage
SATO-
NUMA

カラーシステム

里沼のイメージを、様々な場面で色彩的に統一されたイメージを保つために、下記のカラーシステムを作成しました。できる限り基本色を優先して使用してください。基本色が使用できない場合などはサブカラーを使用してください。

基本色



DIC : 2575s	R: 42 G: 168 B: 156	C: 73 M: 10 Y: 44 K: 0
-------------	---------------------------	---------------------------------



DIC : 2528s	R: 228 G: 142 B: 0	C: 0 M: 50 Y: 100 K: 10
-------------	--------------------------	----------------------------------



DIC : 2623s	R: 194 G: 102 B: 148	C: 25 M: 70 Y: 15 K: 0
-------------	----------------------------	---------------------------------



DIC : 2544s	R: 144 G: 184 B: 33	C: 50 M: 10 Y: 100 K: 0
-------------	---------------------------	----------------------------------

サブカラー



DIC : 159s	R: 255 G: 92 B: 68	C: 0 M: 77 Y: 67 K: 0
------------	--------------------------	--------------------------------



DIC : 152s	R: 208 G: 56 B: 158	C: 25 M: 90 Y: 0 K: 0
------------	---------------------------	--------------------------------



DIC : 247s	R: 111 G: 138 B: 70	C: 65 M: 40 Y: 86 K: 0
------------	---------------------------	---------------------------------



DIC : 645s	R: 140 G: 70 B: 3	C: 25 M: 70 Y: 100 K: 40
------------	-------------------------	-----------------------------------



DIC : 2615s	R: 129 G: 29 B: 82	C: 55 M: 100 Y: 50 K: 10
-------------	--------------------------	-----------------------------------

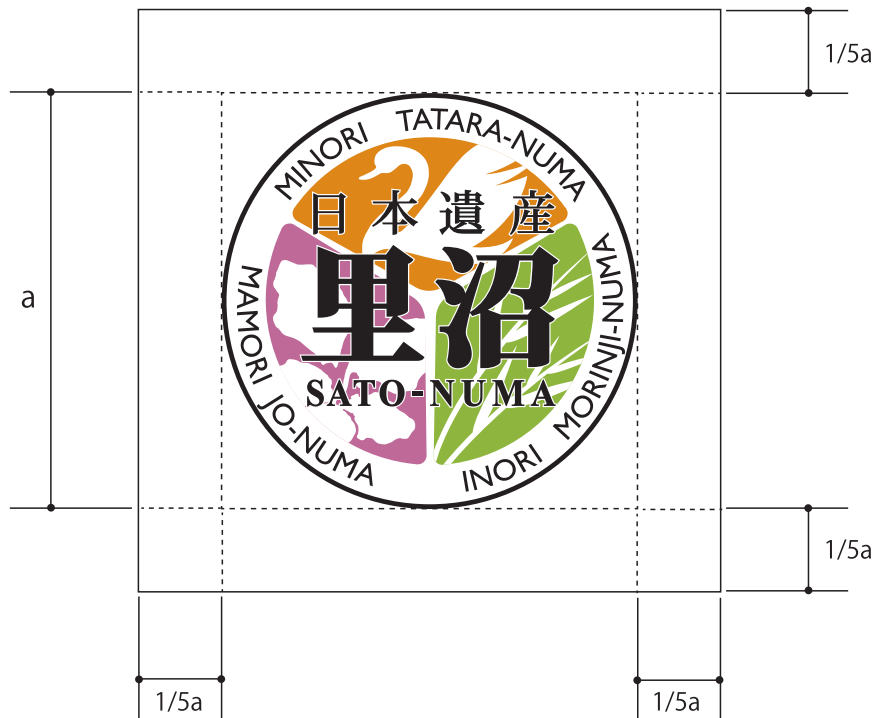


DIC : 376s	R: 58 G: 107 B: 32	C: 70 M: 25 Y: 100 K: 40
------------	--------------------------	-----------------------------------

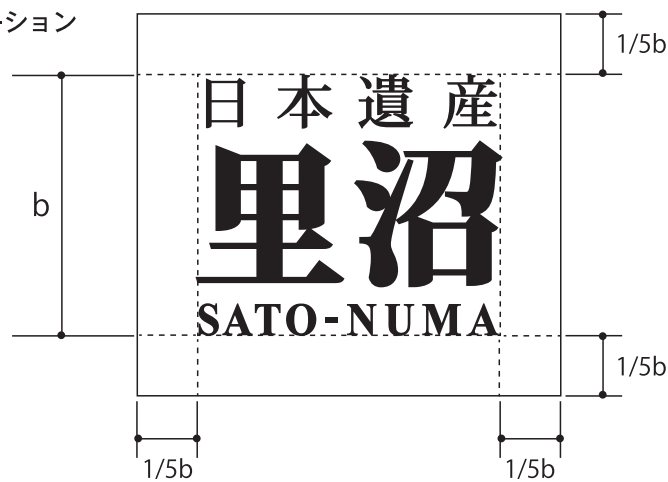
ロゴのアイソレーション（保護エリア）

ロゴマーク、ロゴタイプを再現表示する際にはその周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設けることで独立性、識別性を保持します。そのために、このエリアには他のデザイン要素や文字などは表示しないでください。

ロゴマークのアイソレーション



ロゴタイプのアイソレーション (基本型)



※他のロゴタイプのアイソレーションは、上記の基本型を参照に、同等の保護エリアを設けてください。

ロゴの使用禁止例 使用最小サイズ

ロゴ（ロゴマーク、ロゴタイプ）は、常に正しく再現使用されることによって本来の機能を発揮します。下記に誤った再現例の一部を記載しましたので参考にしてください。ロゴタイプも同様の誤った使用は禁止です。



ロゴを変形(平体)して使用しない



ロゴを変形(長体)して使用しない



ロゴの文字を変えて使用しない



ロゴの色を変えて使用しない

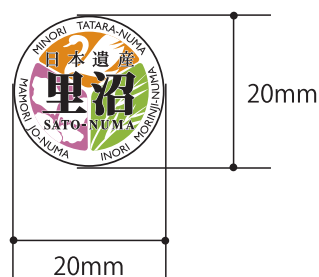


ロゴを傾けて使用しない



ロゴと別のデザインを混同して使用しない

使用最小サイズ



ロゴの組み合わせ例

様々な媒体で、里沼のイメージの統一を図るために、ロゴマークとそれぞれの沼の名称などの組み合わせは、下記の組み合わせを優先して使用してください。使用できない場合はそれに準ずる書体を使用してください。



SATO-NUMA
館林の「里沼」



館林の「里沼」
SATO-NUMA



実りの沼
多々良沼



守りの沼
城沼



祈りの沼
茂林寺沼



祈りの沼
茂林寺沼



守りの沼
城沼



実りの沼
多々良沼